

生誕100年・没後20年

# ジョン・ケージ： フォー・ウォールズ

2012 3 / 10 土

18:00 開演 (17:30 開場)

全指定 ¥3,500 (静岡音楽館倶楽部会員 ¥3,150、22歳以下 ¥1,000)

曲目 / J. ケージ:

《危険な夜》プリペアド・ピアノのための

《アリア》+《ピアノと管弦楽のためのコンサート》ピアノ・パート (同時演奏)

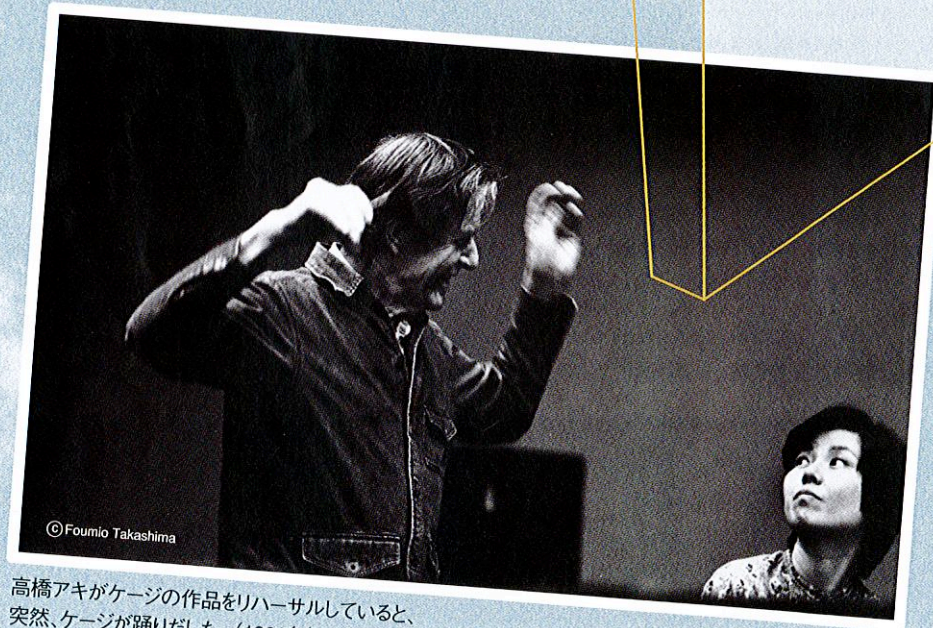
《フォー・ウォールズ》

出演 / 高橋アキ (ピアノ)

田中浜、石原志保 (ダンス)

吉川真澄 (ソプラノ)

照明: 田中あみ



高橋アキがケージの作品をリハーサルしていると、突然、ケージが踊りだした。(1982年)

生誕100年、そして没後20年を迎える現代音楽の「発明家」ジョン・ケージをリスペクト。彼の作品を数多く演奏してきた高橋アキが、田中浜とともに2003年に東京で演奏、ケージのドラマティックな音楽性を再発見したダンス音楽の大作をあらためて上演。



John Cage Four Walls



撮影：日置真光



田中泯と高橋アキ

## フォー・ウォールズの上演について

ケージは舞踊のための短い作品を数多く書いていますが、1944年に作曲された「フォー・ウォールズ」は1時間の長さを持つ初めての大作です。マース・カニングハムが作ったメロドラマ的な舞踊劇のためでした。ただし、カニングハムによれば、その当時から時間構造だけ決めてあとは別々に創作する、という彼ら独自の方法をすでに用いていたということです。しかし、彼は師マーサ・グレアムの影響の濃いこの舞踊劇を初演後再び上演することはありませんでした。10数年前にニューヨークでソロダンサーと私のピアノで上演した際、カニングハムが「この音楽がこんなにも素晴らしいとは今まで気付かなかった」と興奮していた姿を思い出します。私がここ15年近くダンスを、また対象を深く掘り下げた舞台作品を見続け、共演も重ねてきて最も共感信頼する田中泯さんに今回「フォー・ウォールズ」の振付を9年振りに再度お願いしました。前回とは「全く違う新しい創作」をなさるとのことで、どのような舞台となるか大変楽しみです。ご期待ください。

高橋アキ(ピアニスト)

### 高橋アキ(ピアノ) Aki TAKAHASHI (PI.)

鎌倉生まれ。東京藝術大学卒業、同大学院修了。在学中の1968年、日独現代音楽祭へのデビューは新鮮な衝撃をもって迎えられた。70年に初のリサイタルを開催。以来、海外の音楽祭に招聘されるなど内外で演奏。「ベートーヴェン150年祭」にM.ポリニ、G.クレメルらとともに出演する。83年、第1回中島健蔵音楽賞を受賞。同年より横浜市の委嘱を受けて「高橋アキ「新しい耳」シリーズ」を15年間にわたり企画・構成・演奏。86年、第1回京都音楽賞・実践部門賞を受賞。全音楽譜出版社の「エリック・サティ ピアノ全集」全13巻を校訂。89年には、東芝EMIより「エリック・サティ ピアノ音楽全集」CD全8巻のレコーディングを完成。また、J.ケージ、武満徹、坂本龍一ら現代音楽を代表する世界の作曲家たちに、ビートルズ・ナンバーを主題とする作品を委嘱した「ハイパー・ビートルズ」シリーズ(東芝EMI)を自ら企画



### 田中泯(ダンス) Min TANAKA (Dance)

東京生まれ。1960年代、クラシック・バレエを学び、その後モダンダンスを学ぶ。1966年からソロダンサーとして、独自の舞踊活動を開始する。1970年代、「ハイパーダンス」と称して、新たな独自の踊りのスタイルを発展させ、意欲的に展開。1978年、海外での最初のデビューとして、「パリ秋季芸術祭「日本の間」展」に招待参加(磯崎新・武満徹プロデュース、ルーブル装飾美術館にて)。それ以後、今日に至るまで



### 石原志保(ダンス) Shiho ISHIHARA (Dance)

鹿児島県鹿児島市生まれ。森沢デザイン研究所卒業。在学中に、岩下志麻(女優)の育ての親、市川川げ子と出会い日常から演技についてのあり方を学ぶ。同時期にNHK演技学校にて、伊藤俊也(映画監督)、深町幸男(演出家)に演技を学び、1994年、NHK音楽映像ドラマ「ハムレット幻蒼」にてオフィリア役で映像デビュー。この番組での共演をきっかけに田中泯に師事。最初、ダンサーデビューとして1996年、



### 吉川真澄(ソプラノ) Masumi YOSHIKAWA (Sop.)

岸和田生まれ。相愛大学音楽学部声楽専攻卒業。桐朋学園研究科声楽専攻修了。田中万美子、松本美和子、木村俊光、平山美智子の各氏に師事。これまでにアンサンブル・ノマド定期公演、サントリーサマーフェスティバル、小値賀国際音楽祭等に参加。古典から現代まで幅広いレパートリーで活躍し、殊に多くの日本初演、新作初演に携わっている。また学校や病院等でのアウトリーチ公演にも力を注いでいる。



制作・演奏し、CD4枚組をリリース。世界中の名だたる作曲家たちから数多くの作品を献呈され、初演している。近年では、現代曲のみならず古典曲などにレパートリーを広げ、意欲的に取り組んでいる。2002年から「ピアノ・ドラマティック」シリーズを東京の浜離宮朝日ホールで開始。その成果により2003年、第21回中島健蔵音楽賞を受賞。CD「シューベルト:ピアノ・ソナタ集」(カメラータ・トウキョウ)と、静岡音楽館AOIでの「モートン・フルドマン:TRIO」公演により、第58回芸術選奨文部科学大臣賞・音楽部門賞を、CD「危険な夜 高橋アキ・ブレイズ・ジョン・ケージ」(カメラータ・トウキョウ)で、平成20年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。2010年度まで静岡音楽館AOI企画会議委員を務めた。

ダンス界だけに留まらずあらゆる分野で活躍。日本国内、世界各地では独舞、またグループ作品の公演も多数行う。田中泯は、有名性に頼らず、より根源的な自身の踊りの追求として「場踊り」を現在も継続している。土方巽に私淑しているが、近年では、自身の踊りをもはや舞踏ではないと語る。

演劇「千年の愉楽」(原作:中上健次)共演:観世榮夫(能楽師)、田中泯と共に。以後、海外も含め多数の田中泯演出の舞台公演に出演。2006年8月より本格的にソロダンス活動を開始。灰野敬二(即興演奏家)とのコラボレーション・シリーズ「昭和の体重」、現在も継続中の「場踊り作業『否連続』」は意欲的に展開、多くの観客を集めている。

2009年には静岡音楽館AOIが委嘱、同館で世界初演された新作オペラ「ボボイ」(間宮芳生作曲・田中泯演出)に入江舞役で出演し、好評を博した。2010年には、ジバングレイベルよりギタリストの佐藤紀雄氏との共演によるファーストアルバム「武満徹 POP SONG」を発売。平成16年度文化庁国内芸術インターシップ研修生。松方ホール音楽賞大賞受賞。

コンサートと併せて聞きたい!  
**講演会「20年目のジョン・ケージ」**  
**3/10(土) 16:00~17:30 講堂(7階)**  
入場無料・要申込 講師/白石美雪(音楽評論家)

コンサートと併せて観たい!  
**ジョン・ケージ 版画展**  
— 偶然の詩学 —  
John Cage: Print Works  
2/28(火)~3/10(土)  
静岡市美術館・多目的室 入場無料  
開館時間=10:00~19:00 休館日=3/5(月)  
お問合せ/静岡市美術館  
〒420-0852 静岡市葵区紺屋町17-1 琴タワ-3F  
TEL.054-273-1515 www.shizubi.jp  
[主催] 静岡市美術館 協定管理者(財)静岡市文化振興財団  
[企画協力] 静岡音楽館AOI  
[協力] キャラリー白川

チケットお取扱い  
静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F)  
\*受付時間9:00~21:30(休館日を除く)、発売初日のみ電話予約は13:00より。  
\*お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。  
\*一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いします。  
\*クレジットカードでお支払いいただけます。  
静岡市清水文化センター Tel.054-354-1311  
静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231  
チケットぴあ(Pコード:127-306) Tel.0570-02-9999  
TSUTAYAすみや静岡本店ソフフロア、ペイドリーム清水店、アクトシティ浜松、遠鉄百貨店、ザ・エッジ浜松西インター店、ららぽーと静岡セブンイレブン、サークルKサンクス(一部地域・店舗を除く)など  
一般販売:10月29日(土)発売  
会員先行販売:10月22日(土)~28日(金)発売(月曜日を除く)  
主催:静岡音楽館AOI 協定管理者(財)静岡市文化振興財団  
特別協賛:静岡信用金庫  
協賛:アイフ不動産 HARVEST HOMES  
支援:文化庁 平成23年度 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。  
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。  
\*価格は税込みです。  
\*都合により内容を変更する場合があります。  
\*お客様の都合によるチケット代の返金は、座席の変更は致しかねます。  
\*場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。  
\*携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。  
\*演奏中のご入場はお控えください。  
\*静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください(ただし、1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を優先してご案内いたします)。  
\*静岡音楽館AOIでは、小さなお子様にも良い音楽を聴いていただきたいと考え、未就学児童の入場を制限していません(2歳以下のチケットが必要です)。小さなお子様連れのお客様は、他のお客様のご迷惑にならないよう、充分ご配慮ください。  
要事前予約・送料:1人1,000円  
すわん Tel.054-247-7477(9:00~21:00)  
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。  
\*その他、他のお客様の迷惑の妨げとなる行為は固くお断りいたします。

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 併設ビル内7~9階  
●駿河博物館 ●静岡市美術館 ●松坂屋 国道1号線 ●至東京  
至浜松 (有料) ●AOI (有料) ●ホテルアソシア静岡  
至浜松 駐輪場(有料) ●丸ビルエ 至東京  
JR静岡駅 ●静岡科学館へくる  
\*当館専用の駐輪場、駐車場はありません。  
CONCERT HALL SHIZUOKA  
**静岡音楽館 AOI**  
月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館) 9:00~21:30開館  
〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9  
お問合せ  
**054-251-2200** AOI 検索